

		経済環境常任委員会	
平成25年 9月18日受理		請 第 33 号	
件 名	天草町高浜合資会社上田陶石採掘跡地防災事業計画並びに苓北町株式会社エコアッシュプラント建設に係る疑義について		
紹 介 議 員	提 出 者 住 所 氏 名		
西 岡 勝 成 池 田 和 貴 泉 泉 広 幸			
<p>(要 旨)</p> <p>九州電力株式会社並びに株式会社エコアッシュに、今回、設置が予定されているプラントで製造する製品の安全性について説明責任を果たさせるとともに、熊本県において、その製品の安全性を確認すること及び合資会社上田陶石に、防災事業の必要性についての説明責任を果たさせることについて、許可権限者である熊本県当局において指導されるとともに県議会において審議されるよう請願する。</p> <p>(理 由)</p> <p>8月22日、天草町高浜コミュニティセンターにおいて天草市、熊本県担当部局出席の下、住民150人が参加し当該企業エコアッシュ、上田陶石、明興の標記計画説明会が開催された。説明資料は大まかな平面図のみで、防災堤の必要性和高さ、大きさ、搬入石炭灰の量、水汚染対策などの説明はなく、説明会で住民の不安は高まるばかりとなった。</p> <p>計画対象地区は高浜のみならず、下田南、福連木河川の源流であり、高浜、大江地区飲料水の大切な水源である。水源の上流に石炭灰から作る製品を使った砂防ダム計画の是非、さらにプラントで使用する水は、水源上流をボーリングし毎日80トン地下水を使用するなど、水資源の維持、安全性確保の観点から一方的で受け入れられるものではない。</p> <p>ちなみに、苓北町では住民の反対で石炭灰を使用した建設計画が断念されたと聞き及んでいる。九州電力苓北発電所から出る石炭灰は年間41万トン有害物質の混入のおそれあるものを苓北町以外にプラントを作り、処理しようとしていることについて、天草町住民は絶対に受け入れることはできない。</p>			